

渋滞長が約4割短縮！

とくしまほんちょう
徳島本町交差点整備による効果

徳島河川国道事務所が、交通渋滞の緩和及び歩行者の利便性向上等のために整備し、10月に完成した徳島本町交差点において、渋滞状況の速報結果がとりまとまりましたのでお知らせいたします。

概要は以下のとおりです。

- ・鳴門方面から徳島本町交差点を通過する交通の渋滞長が1,600mが950mとなり**約4割短縮**
- ・国道11号北常三島町から徳島県庁前までの通過時間が約9分から約6分となり**約3分短縮**
- ・交差点を通過する車両のCO2排出量が、1年あたり4,200tから3,400tとなり**800t(19%)の削減**

ヒアリングを行った結果、自動車利用者の68%の方から「走りやすくなった」という意見をいただきました。

※本町交差点改良事業については、参考資料の「徳島本町交差点改良の概要」を参照ください。

なお、徳島本町交差点改良事業については、徳島河川国道事務所のホームページでもご確認いただけます。

(<http://www.toku-mlit.go.jp/road/c/hontyou/index.html>)

平成19年12月7日
国土交通省 徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副所長(道路)

おかむら
岡村

たまき
環

TEL:088-654-2211(代表)

◎道路調査第一課長

いしはら
石原

まきのり
雅規

TEL:088-654-9612(直通)

交通対策課長

そがべ
曾我部

よしたか
芳隆

TEL:088-654-9623(直通)

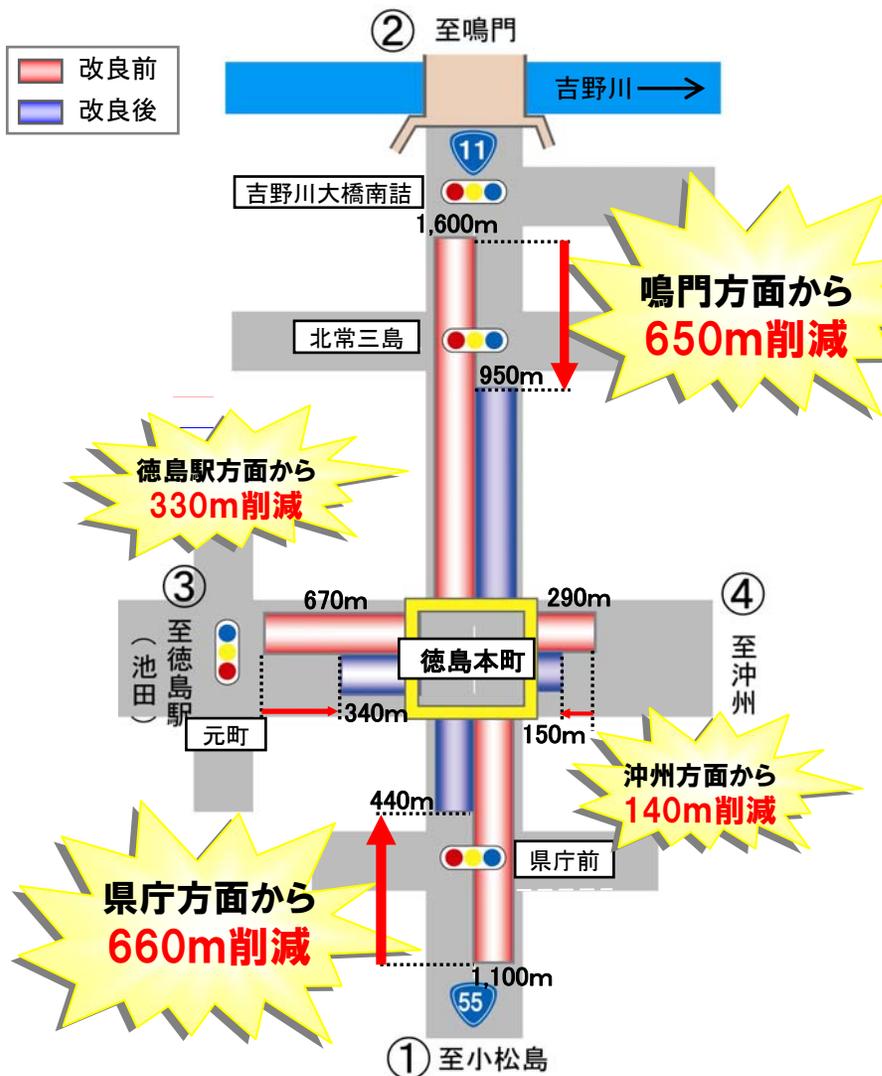
◎主たる問い合わせ先

最大渋滞長の削減！

徳島本町交差点整備効果

7:00～10:00
朝の混雑時3時間

交差点交通渋滞の緩和に大きく貢献



改良工事前

鳴門方面からの
渋滞最後尾(吉野川大橋南詰交差点付近)

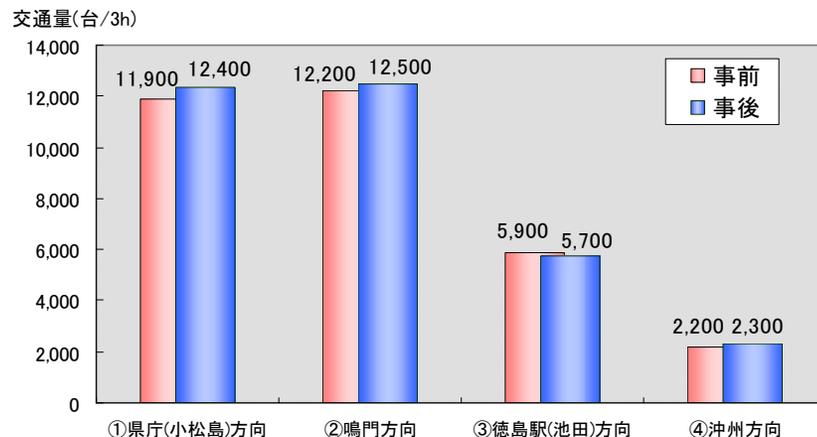


改良工事後

鳴門方面からの
渋滞最後尾(北常三島交差点付近)



交差点方向別交通量 (7時～10時: 3h合計)



調査日

事前: 9月27日 (木)
 事後: 10月18日 (木)
 時間帯: 7:00～10:00
 供用日 [10月2日]

所要時間の短縮!

徳島本町交差点改良の整備効果

7:00~10:00
朝の混雑時3時間の平均値より



調査日
事前：9月27日(木)
事後：10月18日(木)
時間帯：7:00~10:00
供用日 [10月2日]



A
北常三島交差点~
徳島駅前(元町交差点)
事前 → 事後
約9分30秒 → 約6分
(約3分30秒短縮)

B
北常三島交差点~県庁前
事前 → 事後
約9分 → 約6分
(約3分短縮)

C
徳島駅前(元町交差点)~県庁前
事前 → 事後
約9分 → 約5分
(約4分短縮)



CO₂削減、渋滞損失額削減、走行性向上!

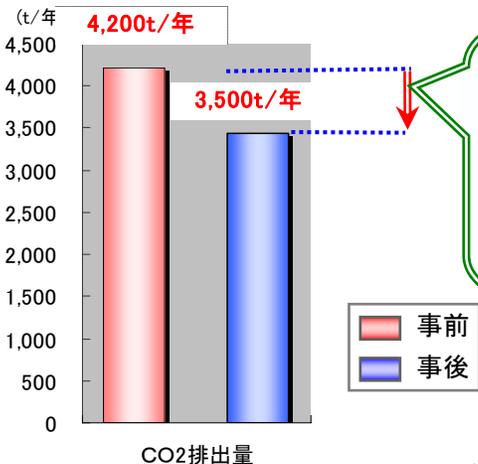
徳島本町交差点改良の整備効果

7:00~10:00

朝の混雑時3時間合計値より

調査日
事前：9月27日（木）
事後：10月18日（木）
時間帯：7:00~10:00
供用日 [10月2日]

◆CO₂削減効果

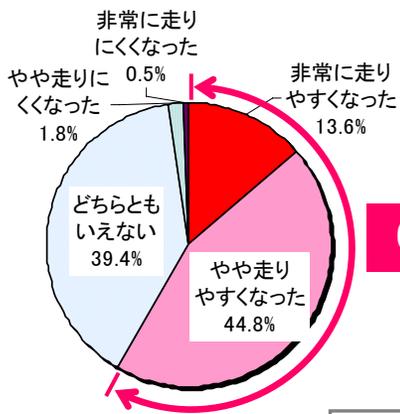


CO₂削減効果
 (事前→事後)
 4,200t/年 → 3,400t/年
800t/年
(19%削減)
 (7時~10時:3時間:1年あたり)

約800 t -CO₂/年
 ||
 森林面積にして0.73km²
 徳島中央公園の面積 (0.2km²) の約4倍の森林の吸収量と同じです。

利用者のご意見 自動車利用者へのヒアリング調査結果より

走行性向上効果あり 68%

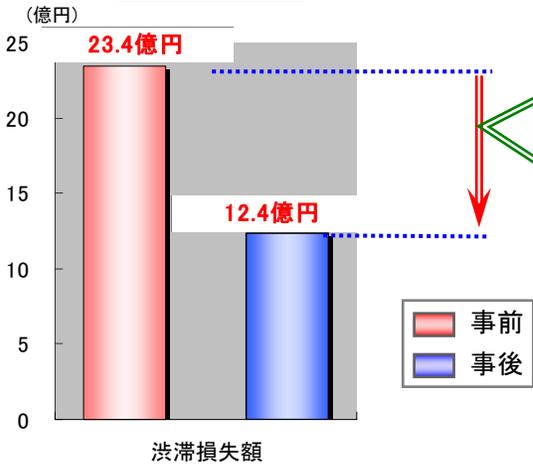


68%

【有効数=221】

一般利用者ヒアリング調査
 調査日:平成19年11月3日(土)
 場所:徳島駅周辺、対象:一般利用者

◆渋滞損失額



渋滞損失額
 (事前→事後)
 約23.4億円 →
 約12.4億円
約11億円
(47%削減)
 (7時~10時:3時間:1年あたり)

自動車利用者のご意見

- ・北→南:直進車線が増えて、交差点直前での進路変更が減った。
- ・以前より各方面とも、渋滞が緩和され、スムーズに走行できる。
- ・横断歩道橋の柱の位置が変わり、交差点付近の視界が広がった。



直進車線の増設



◆徳島本町交差点を基点とした慢性的な交通渋滞の緩和、交通事故の減少等が期待されます。

車道舗装を排水性舗装に改良

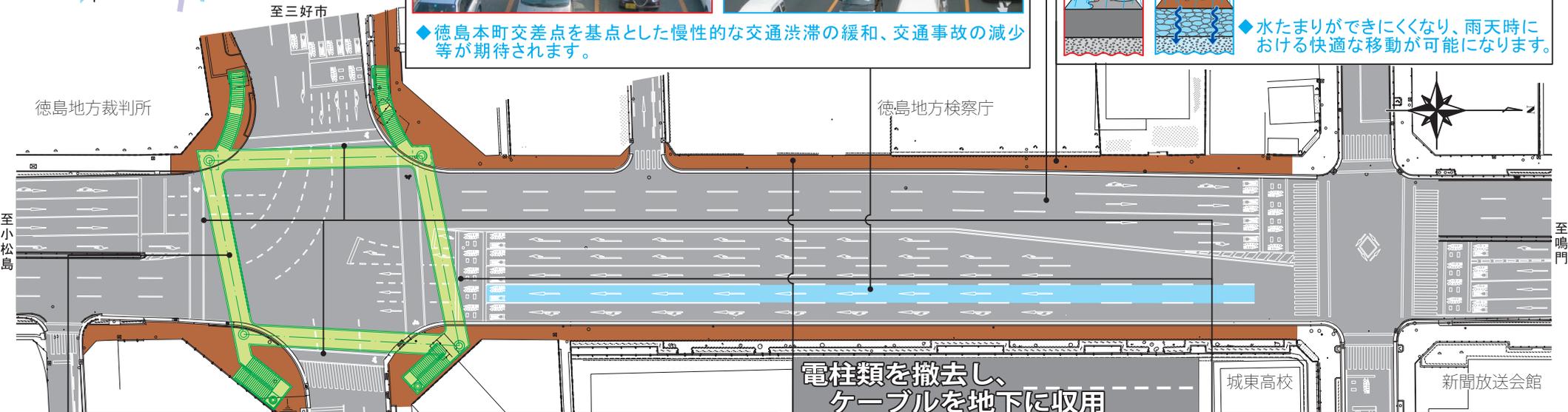


◆車両騒音が低減されるほか、雨天時における水しぶきやヘッドライトの路面反射が低減され運転者の視認性が向上します。

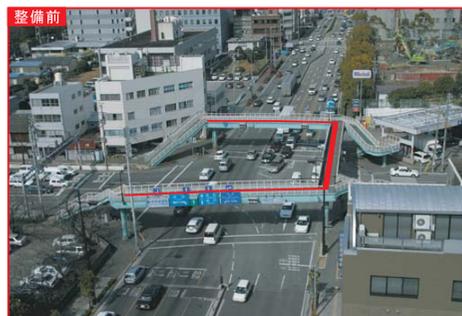
歩道舗装を透水性舗装に改良



◆水たまりができにくくなり、雨天時における快適な移動が可能になります。



コの字型歩道橋に改良



◆「コの字型歩道橋」から「コの字型歩道橋」になることにより、歩行者の安全性及び利便性が向上します。

電柱類を撤去し、ケーブルを地下に収用



◆電柱がなくなり、歩道がより広く使え、歩行者や自転車等の通行がより安全になります。
◆電柱や電線がなくなるためスッキリとした美しい都市景観が形成されるとともに、信号や標識等も確認しやすくなります。

標識を自発光標識に改良



◆自発光標識に改良することにより、夜間の視認性が向上し、より安全になります。